

記載例

(退職、一括徴収する場合)

給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書															整理番号	
受付印 7		〇〇市町村長 令和8年2月1日提出 〒0000-0000 大阪府〇〇市××1丁目1-1 □×工業(株) 個人番号又は法人番号(右詰めでご記入ください) 0123789456123										担当氏名 大坂 希美 電話番号 00-0000-0000 印 △△△△		6年度 7年度 7123608		
フリガナ 氏名 与生年 所 得者 氏名 与生年 所 得者		センシュウ タロウ 泉州 太郎 3 1 50 5 5 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 大阪府〇〇市××3丁目3-3		新姓		(ア) 特別徴収税額(年税額) 86,400 (イ) 徴収済税額 57,600 (ウ) 未徴収税額(ア)-(イ) 28,800		異動年月日 令和8年1月30日		異動の事由 退職 受給者番号 納入書の要否 番号を記入 2		異動後の未徴収税額の徴収方法 番号を記入 2 ① 特別徴収継続 ② 一括徴収 ③ 普通徴収(本人が納付)				
① 特別徴収継続の場合(給与所得者が、新しい勤務先で特別徴収を希望する場合に記入してください。) 新しい勤務先(特別徴収義務者) 所 在 地 名 フリガナ 特別徴収指定番号 担当氏名 電話番号 受給者番号 納入書の要否 番号を記入																
② 一括徴収の場合(未徴収税額を一括徴収する場合に記入してください。) 番号を記入 2 異動年月日が12月31日以前でかつ本人からの申出があったため。 徴収予定額(ウ)と同額を右欄に記入 28,800 左記の一括徴収した税額は、1 月分(翌月10日納期限)で納入します。																
③ 普通徴収の(一括徴収しない)場合(①及び②に当てはまらない場合に記入してください。) 番号を記入 異動年月日が1月1日～4月30日の場合は、原則、一括徴収してください。 1 異動年月日が4月1日～12月31日でかつ本人からの申出がないため。 2 異動年月日が4月1日～4月30日でかつ給与及び退職手当等から未徴収税額(ウ)を一括徴収できないため。 3 死亡による退職のため。																

記載例

(退職、一括徴収しない場合)

給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書															整理番号	
受付印 7		〇〇市町村長 令和7年9月13日提出 〒0000-0000 大阪府〇〇市××1丁目1-1 □×工業(株) 個人番号又は法人番号(右詰めでご記入ください) 0123789456123										担当氏名 大坂 希美 電話番号 00-0000-0000 印 △△△△		6年度 7年度 7123608		
フリガナ 氏名 与生年 所 得者 氏名 与生年 所 得者		センシュウ タロウ 泉州 太郎 3 1 50 5 5 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 大阪府〇〇市××3丁目3-3		新姓		(ア) 特別徴収税額(年税額) 84,000 (イ) 徴収済税額 28,000 (ウ) 未徴収税額(ア)-(イ) 56,000		異動年月日 令和7年9月11日		異動の事由 退職 受給者番号 納入書の要否 番号を記入 2		異動後の未徴収税額の徴収方法 番号を記入 3 ① 特別徴収継続 ② 一括徴収 ③ 普通徴収(本人が納付)				
① 特別徴収継続の場合(給与所得者が、新しい勤務先で特別徴収を希望する場合に記入してください。) 新しい勤務先(特別徴収義務者) 所 在 地 名 フリガナ 特別徴収指定番号 担当氏名 電話番号 受給者番号 納入書の要否 番号を記入																
② 一括徴収の場合(未徴収税額を一括徴収する場合に記入してください。) 番号を記入 異動年月日が12月31日以前でかつ本人からの申出があったため。 徴収予定額(ウ)と同額を右欄に記入 左記の一括徴収した税額は、 月分(翌月10日納期限)で納入します。																
③ 普通徴収の(一括徴収しない)場合(①及び②に当てはまらない場合に記入してください。) 番号を記入 1 異動年月日が1月1日～4月30日の場合は、原則、一括徴収してください。 2 異動年月日が4月1日～12月31日でかつ本人からの申出がないため。 3 異動年月日が4月1日～4月30日でかつ給与及び退職手当等から未徴収税額(ウ)を一括徴収できないため。 4 死亡による退職のため。																